



ノロウイルス感染症が発生しています

5月21日未明から若狭町内でノロウイルスによる食中毒が発生しています。

施設の感染対策委員および責任者の方は、施設内で感染予防対策がとられているか改めて現場を確認し、感染拡大の防止に努めてください。

【主な症状等】

- ・下痢、吐き気、おう吐、腹痛、発熱など
- ・潜伏期：24～48時間
- ・症状が見られる方がいたら、すぐに医療機関での受診を勧めてください。

【感染経路】

- ・汚染された食品による経口感染
- ・感染した人の便やおう吐物などによる接触感染
- ・家庭や施設内での飛沫などによる感染

【消毒】

- ・食器等は食後すぐ厨房に戻す前に、塩素系消毒液に十分浸し消毒してください。
- ・衣類やドアノブ、手すりなどよく手に触れる場所も塩素系消毒液で消毒してください。
- ・逆性せっけん、アルコールでは消毒効果が十分ではありません。必ず、**塩素系消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）**を御使用ください。
- ・他の微生物より熱に強いので、85℃以上で1分間以上の熱湯消毒も有効です。

【おう吐物などの処理】

- ・ノロウイルスは、乾燥すると空中に漂い、口に入って感染することがありますので、使い捨てのマスクやガウン、手袋などを着用してください。
- ・吐物が飛散しないよう、ペーパータオル等で静かに拭き取り、塩素系消毒液で消毒してください。

感染予防の基本は手洗いです



1 まず手指を流水でぬらす



2 石けん液を適量手の平に取り出す



3 手の平と手の平をすり合わせよく泡立てる



4 手の甲をもう片方の手の平でもみ洗う(両手)



5 指を組んで両手の指の間をもみ洗う



6 親指をもう片方の手で包みもみ洗う(両手)



7 指先をもう片方の手の平でもみ洗う(両手)



8 両手首までていねいにもみ洗う



9 流水でよくすすぐ



10 ペーパータオルでよく水気をふき取る

【参考】

厚生労働省ホームページ（ノロウイルスに関するQ & A）
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

【発信者】

若狭健康福祉センター
 地域保健課 宮下
 TEL：0770-52-1300